

当初計画年度	平成 27 年度
変更計画年度	令和 5 年度
都道府県	静岡県
所在市町村	浜松市

# 土地改良事業変更計画書

中山間地域総合整備事業（一般型）

ほく 北 遠 地区  
えん

事業主体	静岡県
------	-----

# 目

第1章	1 目的	1
第2章	2 地域及び地積	1
第1節	1 地 域	1
第2節	2 地 積	1
第3章	3 現 況	2
第1節	1 気象及び海象	2
	1. 一般気象	2
	2. 特殊気象	2
	3. 海 象	3
第2節	2 土地状況	3
	1. 地形、土壌及び侵食の程度	3
	2. 土地分類	4
	3. 土地利用の状況	4
	4. 土地所有の状況	5
第3節	3 水利状況	5
	1. 用水状況	5
	2. 排水状況	7
	3. 河川状況	9
第4節	4 道路状況	9
	1. 道路概況	9
	2. 主要道路一覧表	9
第5節	5 地域農業の概況	10
	1. 産業別職業人口	10
	2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに兼業別農家数	10
	3. 動力農機具及び主要家畜頭数	10

# 次

	4. 主要作物状況	11
	5. 農業の動向	11
第4章	4 一般計画	12
第1節	1 事業計画の要旨	12
	1. 要 旨	12
	2. 事業別面積	12
第2節	2 営農計画及び土地利用計画	12
	1. 営農計画の概要	12
	2. 土地利用区分	13
	3. 作付体系	13
	4. 生産計画	14
	5. 労働改善計画	14
	6. 級地別土地利用区分	15
	7. 土地配分計画	15
第3節	3 用水計画	16
	1. 計画基準年	16
	2. 計画かんがい方式	16
	3. 計画用水系統	16
	4. 計画用水量	16
	5. 水源計画	17
第4節	4 排水計画	20
	1. 計画基準年	20
	2. 計画排水方式	20
	3. 計画排水系統	20
	4. 排水量	20
	5. 排水対策	20

	6 . た ん 水 検 討	21		5 . 揚 水 機 場	27
第 5 節	道 路 計 画	22		6 . そ の 他 かんがい施設	27
	1 . 道 路 及 び 索 道	22	第 2 節	排 水 施 設	28
	2 . 路 線 配 置 図	22		1 . 排 水 水 門	28
第 6 節	農 用 地 造 成 計 画	23		2 . 排 水 機	28
	1 . 農 用 地 造 成 計 画	23		3 . 排 水 路	28
	2 . 土 壌 改 良	23		4 . そ の 他	28
第 7 節	洪 水 調 節 計 画	23	第 3 節	道 路 及 び 索 道	29
	1 . 計 画 基 準 雨 量	23		1 . 道 路	29
	2 . 計 画 洪 水 量 及 び 調 節 量	23		2 . 索 道	30
	3 . 貯 水 池	23	第 4 節	農 用 地 造 成	30
	4 . 洪 水 調 節 検 討	24		1 . 農 用 地 造 成 工	30
	5 . 管 理 計 画	24		2 . 土 壌 改 良	31
第 8 節	干 拓 計 画	24	第 5 節	洪 水 調 節 施 設	32
第 9 節	農 用 地 整 備 計 画	24		1 . 貯 水 池	32
	1 . 区 画 整 理	24		2 . 頭 首 工 及 び 導 水 路	32
	2 . 暗 渠 排 水	25	第 6 節	干 拓 施 設	32
	3 . 客 土	25		1 . 堤 防	32
	4 . 農 地 保 全	25		2 . 潮 止 め	32
第 10 節	老 朽 た め 池 改 修 計 画	26		3 . 付 属 施 設	33
	1 . 洪 水 吐 改 修 計 画	26	第 7 節	農 用 地 整 備 計 画	33
	2 . 堤 体 補 強 計 画	26		1 . 区 画 整 理	33
	3 . 取 水 施 設 改 修 計 画	26		2 . 暗 渠 排 水	34
第 5 章	主 要 工 事 計 画	26		3 . 客 土	34
第 1 節	用 水 施 設	26		4 . 除 礫	34
	1 . 貯 水 池	26		5 . 農 地 保 全	35
	2 . 頭 首 工	27	第 8 節	老 朽 た め 池 改 修 施 設	35
	3 . 揚 水 機 場	27		1 . 貯 水 池	35
	4 . 用 水 路	27		2 . 堤 体 補 強 施 設	36

第 9 節	鳥獣害侵入防止施設	36
第 6 章	付帯工事計画	36
第 7 章	工事の着手及び完了の予定時期	36
第 8 章	環境との調和への配慮について	37
第 9 章	換地計画の概要	37
第 1 節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	37
第 2 節	換地区の設定	37
	1. 換地区の名称、所在、面積	37
	2. 換地区の設定する理由	37
第 3 節	換地計画樹立の基本方針	38
	1. 従前の土地の地積の基準	38
	2. 用途別予定地積	38
	3. 農用地集団化の方針	38
	4. 非農用地の換地方法	39
第 4 節	土地の評価及び清算の方法	39
	1. 評価の方法	39
	2. 清算の方法	39
第 5 節	換地計画樹立の年度計画	39
第 6 節	換地処分の特則	39
第 10 章	事業費の総額及び内訳	40
第 11 章	効用	41
第 12 章	関連する事業	42
第 13 章	現況・計画図面	42
	1. 計画図面	42

## 第 1 章 目 的

本地域は、浜松市の北部に位置し、天竜、春野、佐久間、水窪、龍山の五つの地区で構成されている。天竜区の区域面積は944 k m<sup>2</sup>と市域の約63%を占めており、その約91%が森林の緑豊かな地区である。区内の光明山、秋葉山、白倉山、竜頭山、山住山は北遠五名山といわれ、これらの山々から流れ出た清水は沢となり、区の中央を流れる天竜川へと注がれている。

本地区は地形的に平坦地が少ないため、山間傾斜地での小規模ではあるが、地形と豊かな地域環境を活かした農業が行われている。農業粗生産額の35%を占めている主体の茶は、昼夜の温度差や霧の発生等により良質であり、「天竜茶」として高収益型の農業を展開している。その他の産物（椎茸、自然薯など）も豊富ではあるが、生産基盤の整備が進まず、農業の生産性が大きく立ち遅れている。また、農業の国際化や産地間競争の激化等に伴う、農産物価格の低迷により所得が不安定となるとともに、新規就農者の減少、食の安全性への不安及び集落居住者の少子高齢化による地域コミュニティの連帯意識の希薄化等により、農業や農村集落の活力が失われている状況にある。

そこで、効率的かつ安定的な農業経営の持続的な発展を目指し、農業生産の主体である農業就業者の育成・確保・支援や、生産の基盤である農地の確保・保全を力強く進め、農産物の高付加価値化の進展及び地形条件等に応じた基盤整備による営農作業の軽減を図るため、順次整備を行っていく。また、農山村の豊かな地域資源を活かした都市部との交流を推進し、魅力ある邑づくりに向け取り組みを進めていく。

## 第 2 章 地域及び地積

### 第 1 節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
中山間地域総合整備事業	静岡県 浜松市 天竜区

### 第 2 節 地 積

(第2表)

事業名	現況地目	水 田 (ha)	普通畑 (ha)	樹園地 (ha)	牧草地 (ha)	農用地計 (ha)	山林原野 (ha)	その他 (ha)	合計 (ha)	備 考
	市町村名									
中山間地域総合整備事業	浜松市 (事業実施地域)	-	3.01 (0.52)	30.00 (25.38)	-	33.01 (25.90)	-	-	33.01 (25.90)	
	計	-	3.01 (0.52)	30.00 (25.38)	-	33.01 (25.90)	-	-	33.01 (25.90)	

### 第 3 章 現 況

#### 第 1 節 気象及び海象

##### 1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名 観測期間	浜松観測所 S58年～H25年	かんがい期 5月～9月	非かんがい期 10月～4月	計 又は平均	備考
平均	気温	23.5℃	11.1℃	16.3℃	
降水量	平均(mm)	1,005mm	780mm	1,785mm	
	基準年(日)	803mm	581mm	1,385mm	S22年度(天竜川下流部)
降水日数	平均(日)	50日	52日	102日	
	基準年(日)	41日	49日	90日	S22年度(天竜川下流部)
根雪期間	月 日 ～ 月 日				
無霧期間	3月15日 ～ 12月4日				
最多風向	WNW	最大瞬間風速		36.8 m/s (ENE)	最多風速:1983～2013(16方位) 最大風速:1983～2013(16方位)

##### 2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名 浜松観測所	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備考
	数 量	年月日	発生 確率	数 量	年月日	発生 確率	数 量	年月日	発生 確率	数 量	年月日	発生 確率	数 量	年月日	発生 確率	
観測期間 M 37 ～ H 23																
最大日雨量(mm)	344	M43.8.9	1/307	308	M44.8.4	1/132	301	S16.7.12	1/111	273	S13.8.2	1/57	271	S18.10.10	1/55	
最大時間雨量(mm)	86	S57.11.30	1/70	83	H6.9.17	1/54	73	S50.10.7	1/23	71	S12.7.14	1/20	70	S27.9.1	1/18	
最大4時間雨量(mm)	166	S50.10.7	1/67	154	S46.8.31	1/40	151	H6.9.17	1/35	148	S55.7.30	1/31	137	H16.11.11	1/19	
最大連続雨量(mm)	691	S49.7.5	1/144	688	M43.8.4	1/141	628	M38.6.10	1/82	624	S7.9.4	1/79	521	S13.6.24	1/31	
最大連続干天日数(日)	71	S14.11.23	1/210	71	S48.11.11	1/210	57	S50.12.10	1/44	55	S3.12.25	1/35	54	S17.11.18	1/31	

3. 海 象

(第3表-3)

観測所名	観測期間	既 往 最高潮位 (m)	さく望 平均満潮位 (m)	上下弦 平均満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦 平均干潮位 (m)	さく望 平均干潮位 (m)	既 往 最低潮位 (m)	備 考
実 測 地	年～年								

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地 目	田						畑 ・ そ の 他						受益地標高 ( m )		備 考		
		1/1000 以下	1/1000 }	1/100 }	1/20 }	1/11.5 }	計	3 ° 以下	3 ° }	8 ° ~ 15 °			15 ° }	20 ° 以上	計		最 高	最 低
										8 ° }	10 ° }	小 計						
整中山間地域総合事業	面積 (ha)						9.43 (6.25)	10.62 (10.82)	9.11 (7.74)	3.85 (1.09)	12.96 (8.83)			33.01 (25.90)	604.9	85.0		
	比率 (%)						28.6 (24.10)	32.2 (41.80)	27.6 (29.90)	11.7 (4.20)	39.30 (34.10)			100.0 (100.0)				
合計	面積 (ha)						9.43 (6.25)	10.62 (10.82)	9.11 (7.74)	3.85 (1.09)	12.96 (8.83)			33.01 (25.90)				
	比率 (%)						28.6 (24.10)	32.2 (41.80)	27.6 (29.90)	11.7 (4.20)	39.30 (34.10)			100.0 (100.0)				

(第4表-1-2)

項 目	土 壤 統 ( 区 ) 区 分 一 覧 表									面 積 ( h a )			備 考		
	土 壤 断 面									中山間地域総合整備事業					
	色	腐 植 層	礫 層	酸 化 沈 殿 物	土 性			泥 炭 層 黒泥層及び グライ層	堆 体	母 体	田	畑・樹園地		計	
					表 層 土	下 層 土									
一 層					二 層	三 層									
三倉2統	暗褐	含む	角礫	-	Lic	CL	CL	-							
横山1統	暗褐	含む	角礫	-	Lic	Lic	Lic	-							
計															

(第4表-1-3)

事業名	区分	土 壌 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガリ侵食の程度		備 考
		0%	0%~25%	25%~50%	50%以上	0mm	3mm未満	3mm~5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
		面積 (ha)										
	比率 (%)											

## 2. 土地分類

(第4表-2-1)

級地別 市町村名	農 用 地 造 成										計 (ha)	備 考
	一 級 地					三 級 地			四 級 地			
	※	3° ~8°	8° ~12°	12° ~15°	※	15° ~20°	20° ~25°	25° ~30°	※	30° 以上		
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		※は傾斜以外の要因によるもの。 (事業実施地域)
計												

(第4表-2-2)

級地別 市町村名	干 拓					備 考
	一 級 地	二 級 地	三 級 地	四 級 地	計	
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
計						

## 3. 土地利用の状況

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村別	耕 地							山 林		採放草地	原野	その他	計 (ha)	備 考	
		水 田		普通畑	牧草地	果樹園	桑園	茶園	その他の樹園地	用材林						薪炭林
		1毛作田 (ha)	2毛作田 (ha)													
中山間地域 総合整備事業	浜松市 (事業実施地域)			3.01 (0.52)				30.00 (25.38)						33.01 (25.90)		
	計			3.01 (0.52)				30.00 (25.38)						33.01 (25.90)		

4. 土地所有の状況

(第4表-4)

事業名	所有別 区分	個人所有	国 有	県 有	町 有		計	備 考
		面積 (ha)	33.01 (25.90)					
中間域 合備 事業	関係戸数(戸)	134 ( 93)					134 ( 93)	重複抜き
	筆 数(筆)						0	
	権 利 関 係	-						
	備 考 (受益者数)							

第3節 水利状況

1. 用水状況

(1) 用水系統

別紙 用水計画図 参照

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	頁 目 施設名	か ん が い 面 積				計		水 利 権		慣 行 水 利 権		延 べ 取 水 量	備 考
		100 ha以下				箇所	ha	箇所	m <sup>3</sup> /s	箇所	m <sup>3</sup> /s	m <sup>3</sup> /s	
		箇所	ha										
中山間 地域 合備 事業	貯水池												
	井 堰												
	自然取入口	2	7.23 (6.04)			2	7.23 (6.04)						用水-1, 用水-2
	揚水機	1	10.09			1	10.09						用水-3
	そ の 他												
	計												

(イ)改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目	箇所数 (箇所)	受益面積 (ha)	構造	規模	新設又は更新年	改修を必要とする理由	備考
	施設名							
中山間地域総合整備事業	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機							
	用水路							
	その他							
	計							

(3)用水に関する被害状況

(ア)用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 ha	現況 必要水量 千m <sup>3</sup>	不足水量				平均減産量		備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量		作物名	減産量 t	
				平均 m <sup>3</sup> /S	基準年 m <sup>3</sup> /S	平均 千m <sup>3</sup>	基準年 千m <sup>3</sup>			
	計									

(イ)その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積 ha	水温		水質	被害量 t	備考
			最高 ℃	最低 ℃			

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (百万円)						備考
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業施設	公共施設	家屋その他	計	
計											

## 2. 排水状況

## (1) 排水系統

別紙 排水計画図 参照

## (2) 排水施設

## (ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計	排水慣行 ( $\text{m}^3/\text{s}$ )	現況排水能力 ( $\text{m}^3/\text{s}$ )	備考	
			500 ha 以上		500 ha ~ 100 ha		100 ha 未満						
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha					箇所
中山間地域総合整備事業	自然	排水路					1	1.09	1	1.09		0.339	排水-1
							1 (-)	2.66 (-)	1 (-)	2.66 (-)		0.354 (-)	排水-2 (-)
	機械	排水機											
	計					2 (1)	3.75 (1.09)	2 (1)	3.75 (1.09)				

(イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表-5)

事業名	項目		箇所名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設又は更新年	改修を必要とする理由	備考	
	施設名									
中山間地域総合整備事業	自然	排水路	2 (1)	3.75 (1.09)	現場排水路、コルゲートフリューム	B500×H500～750	不明	老朽化	排水-1, 排水-2 (排水-1)	
		水門								
	機械	排水機								
		水門及び排水機								
		排水路及び排水機								
		計								
合計										

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		備考
				湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m <sup>3</sup> )	田		樹園地		その他		作物名	減産量 (t)	
								乾	湿	乾	湿	乾	湿			
			平均													
			基準年													
	計		平均													
			基準年													
合計			平均													
			基準年													

3. 河川状況

(1) 河川の現況

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面 下幅・上幅・高さ	安全洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	既往最大洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目 区分	農用地 (千円)	農用施設 (千円)	作物 (千円)	公共施設 (千円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第4節 道路の状況

1. 道路概況

計画路線は幅員が狭小であり見通しも悪いため、農作業の通作や生産資材等の運搬などに支障を来している。

2. 主要道路一覧表

(第6表)

No	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
	県道9号線	静岡県	37,000	6.5	5.5	AS舗装	無	
	県道295号線	静岡県	12,600	6.5	5.5	AS舗装	無	

第 5 節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総 数 (人)	農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)	鉱 業 (人)	建 設 業 (人)	製 造 業 (人)	供 電 給 気 水 道 ス 業 熱 業 (人)	運 輸 通 信 業 (人)	飲 卸 売 食 小 売 店 業 (人)	金 融 保 険 業 (人)	不 動 産 業 (人)	サ ー ビ ス 業 (人)	公 務 員 (人)	そ の 他 (人)	備 考
浜松市 (天竜区)	15,380	867	387	13	34	1,550	3,937	86	806	2,748	148	88	4,120	542	54	H22 国勢調査
計	15,380	867	387	13	34	1,550	3,937	86	806	2,748	148	88	4,120	542	54	
比 率 ( %)	100	5.7	2.6	0.1	0.3	10.1	25.6	0.6	5.2	17.9	1.0	0.6	26.8	3.5	0.4	

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専業別農家数

(第7表-2)

区分 市町村名	農 家 総 戸 数 (人)	経 営 耕 地 広 狭 別 農 家 数 (戸)											1戸当り平均農用地面積 (ha)						耕地の分散状況		専業別農家数 (戸)			備 考						
		0.3 h a 未満	0.3 ~ 0.5	0.5 ~ 1.0	1.0 ~ 1.5	1.5 ~ 2.0	2.0 ~ 3.0	3.0 ~ 5.0	5.0 ~ 10.0	10.0 ~ 20.0	20.0 h a 以上	自 給 的 農 家	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	1 戸 当 り 団 地 数	団 地 面 積	専 業	兼業								
																						第1種	第2種							
浜松市 (天竜区)	1,942	3	23	314	231	51	24	8	4									1,284	0.21	0.14	0.54	0.88	-	0.88	3	0.26	183	89	386	2010年 農林業センサスより
計	1,942	3	23	314	231	51	24	8	4									1,284	0.21	0.14	0.54	0.88	-	0.88	3	0.26	183	89	386	
比率(%)	100.0	0.1	1.2	16.2	11.9	2.6	1.2	0.4	0.2									66.2									27.8	13.5	58.7	

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	動 力 農 機 具								主 要 家 畜								備 考
	ト ラ ク タ ー		コ ン バ イ ン		田 植 機		乾 燥 機		乳 用 牛		肉 用 牛		豚				
	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 頭	戸 数 (戸)	数 量 頭	戸 数 (戸)	数 量 頭	戸 数 (戸)			
浜松市(天竜区)	76	73	51	51	106	101	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
100戸当数量(台)	104		100		105												
利用戸数割合(%)	4		3		5												

2010年 農林業センサスより

4. 主要作物作付状況

(平成 27 年 3 月 現在)

(第7表-4)

市 町 村 名			浜松市								備 考
総 耕 地 面 積			12,800 h a		h a		h a				
区 分	作 物 名	作付面積 (ha)	単位面積 当り収量 kg/10a	作付面積 (ha)	単位面積当り 収量 kg/10a	作付面積	単位面積 当り収量	作付率 (%)			
田	表作	水 稲	2,250	533					17.6	平成24～25年 静岡農林水産統計年報	
	裏作	—									
	小 計		2,250						17.6		
畑											
	小 計		0						0.0		
樹園地											
	小 計		0						0.0		
計			2,250						17.6		
市 町 村 別 延 作 付 率 (%)			17.6								

5. 農業の動向

(第7表-5)

項 目	農 家			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			動 力 農 機 具			地域指定等	浜松市	備考
	項 目	B	A	地 目	B	A	作 物 名	B	A	家 畜 名	B	A	機 具 名	B	A			
変化の状況 (C年を100とする指標)	総 農 家 数	92.4	85.9	耕 地	85.8	83.2	水 稲	73.5	-	乳 用 牛	-	-	トラク ター	118.0	124.6	農業振興地域	S48年6月	
	専 業 農 家 数	98.4	98.4	田	75.9	75.9		-	-	肉 用 牛	-	-	田 植 機	74.1	67.1	過疎地域	-	
	第 1 種 兼 業 農 家 数	67.0	49.7	畑	70.6	77.9		-	-	豚	-	-	コンバイン	181.3	159.4	山村振興地域	S42年12月	
	第 2 種 兼 業 農 家 数	76.8	63.0	樹園地	89.6	85.4		-	-	養 鶏	-	-	乾 燥 機	-	-	特定農山村地域	H5年9月	
	農 業 従 事 者 数	74.5	62.7	草 地	-	-		-	-							半島振興	-	
変化の理由	農業従事者の高齢化及び後継者の農業離れによる			農地転用による減少			耕地面積の減少、水稻の生産調整。営農形態の変化による。			生産環境の変化による			農業経営の減少による					

農業センサス A:2010年・B:2005年・C:2000年

## 第 4 章 一 般 計 画

### 第 1 節 事業計画の要旨

#### 1. 要 旨

.....  
 本地域は、中山間地域に位置しており、中山間総合整備事業で農業用排水施設整備及び農道整備を行うことにより、農業生産性の向上や労力の節減を  
 図ることを目的とする。  
 .....

#### 2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用 区分 事業目的	中山間地域総合整備事業												計 (ha)	備 考				
	田 (ha)	輪換 耕地 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 地 (ha)	樹 園 地 (ha)	小 計 (ha)	田 (ha)	輪換 耕地 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 地 (ha)	樹 園 地 (ha)	小 計 (ha)						
農業用排水 施設整備			0.12 (0.48)		20.95 (16.74)	21.07 (17.22)											21.07 (17.22)	※ほ場重複 1.98 ha含む ※ほ場重複 (1.19) ha含む
農道整備					5.73	5.73											5.73	
ほ場整備			0.98 (0.48)		5.18 (3.66)	6.16 (4.14)											6.16 (4.14)	※用水重複 1.98 ha含む ※用水重複 (1.19) ha含む
鳥獣害防止柵			2.03 (0.00)			2.03 (0.00)											2.03 (0.00)	
計	-		3.13 (0.96)		31.86 (26.13)	34.99 (27.09)											34.99 (27.09)	※重複を除いた受益 33.01 (25.90) ha

※用水とほ場は受益が重複している。

### 第 2 節 営農計画及び土地利用計画

#### 1. 営農計画の概要

.....  
 .....



4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地利用区分		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当り収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳		備考	
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減量	単位面積当り収量増加		
中山間地域総合整備事業	田																	
		計																
	畑	葉ねぎ	1.7 (0.5)	2.2 (0.5)	0.5 (0.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	7,245 (7245)	7,245 (7245)	0.0 (0.0)	123.2 (37.7)	159.4 (37.7)	36.2 (0.0)	0.5 (0.0)	0.0 (0.0)	年間2作→4作		
		計	1.7 (0.5)	2.2 (0.5)	0.5 (0.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)				123.2 (37.7)	159.4 (37.7)	36.2 (0.0)	0.5				
	樹園地	茶	31.9 (25.4)	31.9 (25.4)	0.0 (0.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	890 (890)	890 (890)	0.0 (0.0)	283.6 (225.9)	283.6 (225.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)			
		計	31.9 (25.4)	31.9 (25.4)	0.0 (0.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)				283.6 (225.9)	283.6 (225.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)				
		計	33.6 (25.9)	34.1 (25.9)	0.5 (0.0)						406.8 (263.6)	443.0 (263.6)	36.2 (0.0)					

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 地目名		作物名	作付面積 (ha)	単位面積当り労働投下量 (hr/10a)			備考
					区分	現況	計画	
中山間地域総合整備事業	樹園地	茶	31.9 (25.4)	人 力	834.0	72.0	△ 762.0	
				機 械 力	352.0	113,976.0	113,624.0	
		人 力						
		機 械 力						
		人 力						
		機 械 力						
		人 力						
		機 械 力						

6. 級地別土地利用区分

(第9表-5)

土地利用区分	区分 級地名	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)					備考
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草畑)											
	樹園地											
	(果樹園)											
その他												
計												

7. 土地配分計画

(第9表-6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地目別配分計画 (ha)							備考
		田	輪換耕地	畑			計		
普通畑	牧草畑			樹園地					
増反 入植									

第 3 節 用 水 計 画

1. 計 画 基 準 年

2. 計 画 か ん が い 方 式 開水路方式

3. 計 画 用 水 系 統 河川より取水

4. 計 画 用 水 量

(1) か ん が い 用 水

(第10表-1-1)

項 目 区 分	種別	面 積 (ha)			水 田 か ん が い			畑 地 か ん が い			田 畑 輪 換						消 費 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	損 失 量 (m <sup>3</sup> /s)	計 画 用 水 量		備 考					
		中山間地域総合整備事業			普通期	代播期	面 積 (ha)	1 日 当 り 計 画 平 均 か ん 水 深 (mm/日)	平 均 間 断 日 数 (日)	面 積 (ha)	水 田 か ん が い			畑 地 か ん が い					平 均 用 水 量 (mm/日)	平 均 間 断 日 数 (日)		面 積 (ha)	平 均	最 大		
		水 田	畑	計	計 画 平 均 単 位 用 水 量 (mm/日)	計 画 代 播 単 位 用 水 量 (mm/日)					普通期	代播期	普通期	代播期	普通期	代播期									普通期	代播期
用水-1	樹	5.56	5.56	-	-	-	-	-	5.56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00025						
用水-2	樹	1.67 (0.48)	1.67 (0.48)	-	-	-	-	-	1.67 (0.48)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00460						
用水-3	樹	10.09	10.09	-	-	-	-	-	10.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00042						

(2) 営 農 飲 雑 用 水

(第10表-1-2)

区 分	利 用 目 的	対 象 面 積			日 当 り 給 水 量		補 給 回 数	関 係 戸 数	備 考
		中山間地域総合整備事業			単 位 給 水 量	最 大 給 水 量			
				計					
営農飲雑-1	防除, 管理用水				38.72m <sup>3</sup> /日	50.25m <sup>3</sup> /日		19	
営農飲雑-2	”				57.94m <sup>3</sup> /日	75.25m <sup>3</sup> /日		38	

5. 水源計画

(1) 水利用計画

(第10表-2-1)

項目 区分	消費水量 a (千m <sup>3</sup> )	有効雨量 b (千m <sup>3</sup> )	純用水量 c = a - b (千m <sup>3</sup> )	粗用水量 d = α(1-a) (千m <sup>3</sup> )	現況利用可能水量			不足量		水源保存量		水源 工種	備考
					水源名	取水地点 利用可能量 e (千m <sup>3</sup> )	田畑面 利用可能量 f (千m <sup>3</sup> )	純不足量 g = c - f (千m <sup>3</sup> )	全不足 水量 h = d - e (千m <sup>3</sup> )	水源名	水量 (千m <sup>3</sup> )		
用水-1	-	-	-	0.00025	谷溪水	0.00025	-	-	-	-	-	-	
用水-2	-	-	-	0.00460	地下水	0.00460	-	-	-	-	-	-	
用水-3	-	-	-	0.00042	地下水	0.00042	-	-	-	-	-	-	

(第10表-2-2)

区分	農業用水 (貯水量)				備考
	現況 (m <sup>3</sup> /s)		計画 (m <sup>3</sup> /s)		
	代掻期	普通期	代掻期	普通期	
純用水量	-	-	-	-	
損失水量	-	-	-	-	
全用水量	-	-	-	-	
利用可能量	計		-	-	
	計		-	-	
不足量					

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (ha)		かんがい面積 (ha)		有効貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用回数 (回)	最大取水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
	直接	間接	事業名						
				計					

(イ) 井堰及び自然取水口

(第10表-4)

取水施設	項目	河川名	流域面積	かんがい面積 (ha)		取水量		渇水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
				中山間地域総合整備事業		最大 (m <sup>3</sup> /s)	平均 (m <sup>3</sup> /s)		
				畑	計				
貯水槽	谷溪水	-	5.56		5.56	0.00025	-		用水-1
貯水槽	地下水	-	1.67 (0.48)		1.67 (0.48)	0.00460	-		用水-2 (貯水槽は既設利用)
貯水槽	地下水	-	10.09		10.09	0.00042	-		用水-3

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

名称	項目	水源名	かんがい面積 (ha)		所要水量		揚水機				備考
			事業名		最大 (m <sup>3</sup> /s)	平均 (m <sup>3</sup> /s)	実揚程 (m)	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	
				計							
用水-3	地下水	10.09		10.09	0.00042	-	27.5	0.137	1	0.137	既設更新

## (エ) 用水路

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 ( $\text{m}^3/\text{s}$ )	延長 (m)	構造	備考
	中山間地域総合整備事業						
	畑		計				
用水-1	5.56		5.56	0.00025	92	ポリエチレン管	
用水-2	1.67 (0.48)		1.67 (0.48)	0.00460	456	塩ビ管	
用水-3	10.09		10.09	0.00042	178 (20)	ポリエチレン管	

(オ) その他の水源 該当なし

(3) 水温水質 該当なし

第 4 節 排 水 計 画

1. 計画基準雨量 1/10確率雨量

2. 計画排水方式 自然排水

3. 計画排水系統

4. 排 水 量

(第 1 1 表-1)

排水 系統名	受益面積 (ha)			流域面積 (ha)		基準 雨量 (mm)	降雨による直接 単位流出量 (m <sup>3</sup> /s/ha)		基底流量 (m <sup>3</sup> /ha)		全洪水量 (m <sup>3</sup> /s)			単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/ha)		備 考
	中山間地域総合整備事業			山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
	水田	畑・樹	計									自然排水	機械排水			
排水-1		1.09	1.09	3.91		1/10	0.339									
排水-2		2.66 (-)	2.66 (-)	3.97 (-)		1/10 (-)	0.354 (-)									

5. 排 水 対 策

(1) 排水水門

(第 1 1 表-2)

項目 名称	流域面積 (ha)	受益面積 (ha)			計画排水量		排水本川			備 考
		事業名			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深 (m)	名称	計画降水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)	

(2) 排水機

(第 1 1 表-3)

項目 名称	流域面積 (ha)	受益面積 (ha)			計画排水量		排水機				備 考
		事業名			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)	



第 5 節 道 路 計 画

1 . 道 路 及 び 索 道

(1) 道 路

(第 1 2 表-1)

項 目 路 線 名	幅員 (有効)	× 延 長 (m)	構 造	既 設 道 路 と の 関 係	備 考
農道-1	2.5	× 197 (256)	アスファルト舗装	拡 幅	
農道-2	2.5	× 200 (130)	”	新 設	

モノレール

項 目 路 線 名	能 力	運搬機(台)	レール敷設 (m)	既 設 道 路 と の 関 係	備 考

(2) 索 道

(第 1 2 表-2)

項 目 路 線 名	能 力 (t/hr)	延 長 (m)	接 続 道 路 名	備 考

2 . 路 線 配 置 図

別紙全体計画図

第 6 節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(第13表-1)

項目 地目名	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備考

2. 土壌改良

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土壌統(区)名	pH		置換酸度 ( $Y_1$ )	リン酸吸収 係数 (mg/100g)	ha 当たり所要量			備考
			H <sub>2</sub> O	KCI			石灰 (t)	リン酸質資材 (t)	有機質資材 (t)	

第 7 節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量該当なし

2. 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地点	流域 面積 (km <sup>2</sup> )	洪水 到達時間 (hr)	計画 洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	安全 洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	必要 調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク時 調節の量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク時 調節後流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節後 最大流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節前後の 最大流量の差 (m <sup>3</sup> /s)	最大調節量 (m <sup>3</sup> /s)

3. 貯水池

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積 (km <sup>2</sup> )		計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	貯水量 (千 m <sup>3</sup> )			計画調整流量 (m <sup>3</sup> /s)	可能調節流量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	多目的			

4. 洪水調節検討

- (1) 河川改修計画との関係 該当なし
- (2) 洪水調節が下流に及ぼす影響 該当なし
- (3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討 該当なし

5. 管理計画

- (1) 管理機構 該当なし
- (2) ダム管理操作上の各種基準 該当なし
- (3) 洪水調節要領 該当なし

第 8 節 干 拓 計 画

(第 15 表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮水位 (T.P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (hpa)	備考

第 9 節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画形状

(第 16 表-1)

長辺 × 短辺	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (cm)	備考
不定形	0.84 (-)	0.90 (-)	93% (-)	-	ほ場 1
不定形	0.68 (0.67)	0.74 (0.79)	91% (85%)	-	ほ場 2
不定形	0.31 (0.38)	0.34 (0.43)	91% (88%)	-	ほ場 3
不定形	0.17 (-)	0.20 (-)	85% (-)	-	ほ場 4
不定形	2.2 (2.18)	2.45 (2.41)	90% (90%)	-	ほ場 5
不定形	0.41 (0.43)	0.55 (0.54)	75% (80%)	-	ほ場 6
不定形	0.88 (0.48)	0.98 (0.60)	90% (80%)	-	ほ場 7

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m <sup>3</sup> )	備考
0.8	耕作土確保が可能	60	6,000	ほ場1
0.7	耕作土確保が可能	60	4,320	ほ場2
—	整形のみ	—	—	ほ場3
—	耕作土確保が困難	—	—	ほ場4
2.2	耕作土確保が可能	60	13,000	ほ場5
0.4	耕作土確保が可能	60	2,340	ほ場6
0.9	耕作土確保が可能	60	3,300	ほ場7

(3) 末端道水路配置図 該当なし

## 2. 暗渠排水

(第16表-3)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (l/s/ha)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方式	備考
	事業名	計	計						

## 3. 客土

(第16表-4)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	減水深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a 当り 客土量 (m <sup>3</sup> )	土壌の性質		備考
	事業名	計	計		現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (%)	採土地 (客土材料) (%)	

## 4. 農地保全

## (1) 防災林

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

(2) 排水工

(第16表-5-2)

区分	項目 基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/ha)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)	

(3) 侵食（崩壊）防止工

(第16表-5-3)

施設名	項目 位置	支配面積 (ha)	機能	備考

第10節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量 該当なし

(2) 計画洪水量 該当なし

2. 堤体補強計画 該当なし

3. 取水施設改修計画 該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池

(第17表-1)

名称	型式	流域面積 (km <sup>2</sup> )		位置 堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (千m <sup>3</sup> )	基盤・地盤 地質	貯水量 (千m <sup>3</sup> )		備考
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量	
洪水吐	型式	洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考	取水施設	型式	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	放流施設	型式	放流量 (m <sup>3</sup> /s)	

2. 頭首工

(第17表-2)

名称	型式	堤体 (m)	位置			取水 位 (m)	取水 量 (m <sup>3</sup> /s)	付帯 施設	備考
			堤長 (m)						
			固定部	可動部	計				

3. 揚水機場

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			実揚程	全揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力	台数 (台)	
用水 -3	春野町五和	0.137	27.5	27.8	-	φ50	1	-	3.7kw	1	

4. 用水路

(第17表-4)

項目 水路名	支配面積 (ha)			通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)			構造	備考
	中山間地域総合整備事業				総延長	開渠	その他		
	畑		計						
用水 -1	5.56		5.56	0.00025	92		92	ポリエチレン管	
用水 -2	1.67 (0.48)		1.67 (0.48)	0.00460	456		456	塩ビ管	
用水 -3	10.09		10.09	0.00042	178 (20)		178 (20)	ポリエチレン管	

5. 揚水機場

該当なし

6. そのたかんがい施設

該当なし

第 2 節 排 水 施 設

1. 排 水 水 門

(第 18 表-1)

項目 名称	位 置	形 式	構 造	内 水 位	外 水 位	排 水 量	備 考
				(m)	(m)	(m <sup>3</sup> /s)	

2. 排 水 機

(第 18 表-2)

項目 名称	位 置	揚 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	揚 程 (m)		排 水 機			原 動 機			備 考
			全 揚 程	実 揚 程	形 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	形 式	動 力	台 数 (台)	

3. 排 水 路

(第 18 表-3)

項目 水路名	受 益 面 積 (ha)			排 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	延 長 (m)			構 造	備 考
	事 業 名				総 延 長	開 渠	そ の 他		
	水 田	畑・樹園地	計						
排 水 -1		1.09	1.09	0.339	127 (61.3)			ポリ角型U字溝	
排 水 -2		2.66 (-)	2.66 (-)	0.354 (-)	117 (-)			〃	

4. そ の 他

.....該当なし

第 3 節 道路及び索道

1. 道 路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 区分	路線名	幅員 (m) × 延長 (m)	構造	付帯構造物			最急 勾配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	備考
				名称	構造	数量 (箇所)				
農道	農道-1	2.5 × 197(256)	アスファルト舗装	-	-	-	16.5	29.5	15.0	
	農道-2	2.5 × 200(130)	〃	-	-	-	3.3	59.4	15.0	

モノレール

項目 名称	レール延長 (m)	運搬機 (台)	積載量 (kg)	原動機		備考
				型式	動力	
	m	台	kg			
	m	台	kg			

(2) 道路主要構造物

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所名 (箇所)	備考

2. 索道

(第19表-3)

項目 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原動機		備考
				型式	動力	

第4節 農用地造成

1. 農用地造成工

(1) 抜根

(第20表-1)

項目 区分	樹種	樹径 (cm)	ha当り本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考

(2) 除礫

(第20表-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当り標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考

(3) 開墾作業

(第20表-3)

区分	項目		面積 (ha)	工法	備考
	地目	造成工法			
	計				

(4) 地目変換

(第20表-4)

区分	項目 面積 (ha)	工法	備考
計			

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

区分	項目 数量	規模	構造	備考
計				

(6) 末端排水路等

(第20表-6)

区分	項目 数量	規模	構造	備考
計				

2. 土壌改良

(第20表-7)

区分	項目 面積 (ha)	石炭量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備考
計					

第 5 節 洪水調節施設

1. 貯水 該当なし

2. 頭首工及び導水

(1) 頭首工

(第 2 1 表-2)

名称	位置		長 (m)			計画洪水位 (m)	付帯施設備	備考
			固定部	可動部	計			
形式	集水面積 (km <sup>2</sup> )	堤高 (m)						

(2) 導水路

(第 2 1 表-3)

水路名	通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)			構造	勾配	備考
		総延長	トンネル	その他			

第 6 節 干拓施設

1. 堤防

(第 2 2 表-1)

項目 名称	形式	延長 (m)	構造				原地盤標高 (m)		備考
			堤頂標高 (m)	盛土高 (m)	盛土標高及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	

2. 潮止め

(第 2 2 表-2)

項目 名称	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

3. 付 属 施

4. 埋 立

(第22表-3)

項目 名称	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m <sup>3</sup> )	施工方法	備考

第 7 節 農用地整備施設

1. 区画整理

(第23表-1)

工区名	面積 (ha)	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量 (m <sup>3</sup> )	面積 (ha)	土量 (m <sup>3</sup> )	
ほ場 1	0.90	—	3,880	0.8	6,000	
ほ場 2	0.74	—	2,390	0.7	4,320	
ほ場 3	0.34	—	1,300	—	—	
ほ場 4	0.20	—	464	—	—	
ほ場 5	2.45	—	6,100	2.2	13,000	
ほ場 6	0.55	—	1,400	0.4	2,340	
ほ場 7	0.98	—	3,300	0.9	3,300	

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

項目 区分	数量	規模	構造	備考

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

項目 区分	数量	規模	構造	備考

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

項目 区分	面積 (ha)			集水渠				吸水渠					集水渠出口以下の排水施設			備考	
	事業名			勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造		数量 (m/ha)
計																	

(2) 心土破碎

(第23表-4-2)

項目 名称	対象土層の厚さ (cm)	ha 当り標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

3. 客土

(第23表-5)

項目 区分	面積 (ha)			客入土量 (m <sup>3</sup> )	土取場土量 (m <sup>3</sup> )	運搬距離 (km)	運搬方法	備考
	事業名							
計								
計								

4. 除礫

(第23表-6)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha 当り標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

5. 農地保全

(1) 防災林

(第23表-7)

区分	種目	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考
	計						

(2) 排水路

(第23表-8)

区分	項目	延長 (m)	流量 (m <sup>3</sup> /s)	構造	備考
	計				

(3) 侵食防止工

(第23表-9)

名称	項目	構造	数量	備考
	計			

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

(第24表)

名称	位置				備考		
	形式	流域 (km <sup>2</sup> )	堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (m <sup>3</sup> )	堤長幅 (m)	貯水量 (千m <sup>3</sup> )
堤体							
洪水吐	形式	洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	規模 (m)	備考	取水施設	形式	取水量 (m <sup>3</sup> /s)

2. 堤体補強施設

(1) 法面保護施設 ..... 該当なし

(2) 漏水防止工 ..... 該当なし

第 9 節 鳥獣害侵入防止施設

名 称	施 設 内 容	規 模	対 象 動 物 等 の 状 況	施 設 の 現 状	備 考
鳥獣害-1	鳥獣害防止柵	H=2.0m (-)	イノシシ、シカ等	-	

第 6 章 付帯工事計画

..... 該当なし

第 7 章 工事の着手及び完了予定時期

1. 工 期

着 手 : 平 成 27 年 度

完 了 予 定 : 令 和  $\frac{3}{(6)}$  年 度

2. 工期の年度割

年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
進 捗 率	1 %	14 %	23 %	51 %	85 %	96 %	100% (39%)	- (52%)	- (73%)	- (100%)

## 第 8 章 環境との調和への配慮

### 1. 地域環境の概況

浜松市農村環境計画における本地区は、天竜川中流・都田川上流地域に指定されており、特徴的な農村環境を保全・活用するため各関連部署との連携を図り、環境に配慮した計画・施工を行うものとする。

整備にあたり、自然と共生する環境の配慮に積極的に取り組み、生態系や環境に配慮した施設の導入を図ることで、農業・農村の有する多面的な機能が十分に発揮される環境づくりを目指す。また、環境配慮に寄与する施設の活用による環境教育の推進など、施設を通して市民の自然や環境に対する関心を高めていく。

## 第 9 章 換地計画の概要

### 第 1 節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

### 第 2 節 換地区の設定

#### 1. 換地区の名称、所在、面積

(第 2 5 表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)	備考
計			

#### 2. 換地区を設定する理由

該当なし



4. 非農用地換地の方法

(第25表-5)

区分 換地区名	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手段	換地取得予定者	備考

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

.....該当なし.....

2. 清算の方法

.....該当なし.....

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備考

第6節 換地処分の時期に関する特則

.....該当なし.....

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

事業種目	事業量	事業費	備考
農業生産基盤整備		千円	
農業用排水施設整備	5 路線 L= 970 (630) m	52,000 (43,893)	
農道整備	2 路線 L= 397 (386) m	38,000 (58,115)	
ほ場整備	7 地区 A= 6.16 (4.14) ha	101,000 (67,949)	
農用地の改良又は保全	1 地区 L= 800 (-) m	5,000 (-)	(鳥獣害防止)
小計		196,000 (169,957)	
その他			
測量及び試験費	1.0 式	27,000 (69,759)	
用地費及び補償費	1.0 式	27,000 (10,111)	
工事雑費			
小計		54,000 (79,870)	
合計		250,000 (249,827)	
事務費		12,500 (12,472)	
総事業費		262,500 (262,299) 千円	

第 1 1 章 効 用

(第 2 7 表)

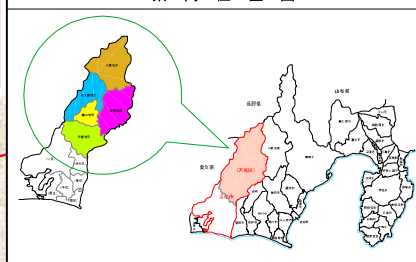
事業名	区 分	増 加 見 込 効 果 額 (千円)	増 加 見 込 所 得 額 (千円)	備 考
中山間地域総合整備事業	食料の安定供給の確保に関する効果			
	作物生産効果	13,665 (9,960)	28,554 (16,390)	
	営農経費節減効果	6,764 (4,699)	6,764 (4,699)	
	維持管理節減効果	△449 (△464)	△308 (△369)	
	営農に係る走行経費節減効果	8,461 (11,724)	6,915 (5,219)	
	小 計	28,441 (25,919)	41,925 (25,939)	
	農村の振興に関する効果			
	生活用水確保効果	-	-	
	災害防止効果(一般資産)	1,159 (855)	-	
	災害時応急対策効果	-	-	
	維持管理節減効果	-	-	
	小 計	1,159 (855)	-	
	農業の持続的発展に関する効果			
	災害防止効果(農業)	62 (12)	- (12)	総 費 用 283,575 千円 (現在価値化) (406,782)
				総 便 益 額 544,072 千円 (現在価値化) (683,964)
	小 計	62 (12)	- (12)	総費用総便益比 1.91 (1.68)
	計	29,662 (29,171)	41,925 (25,951)	



# 中山間地域総合整備事業（中山間・一般） 北遠地区 計画一般図 S=1:50,000

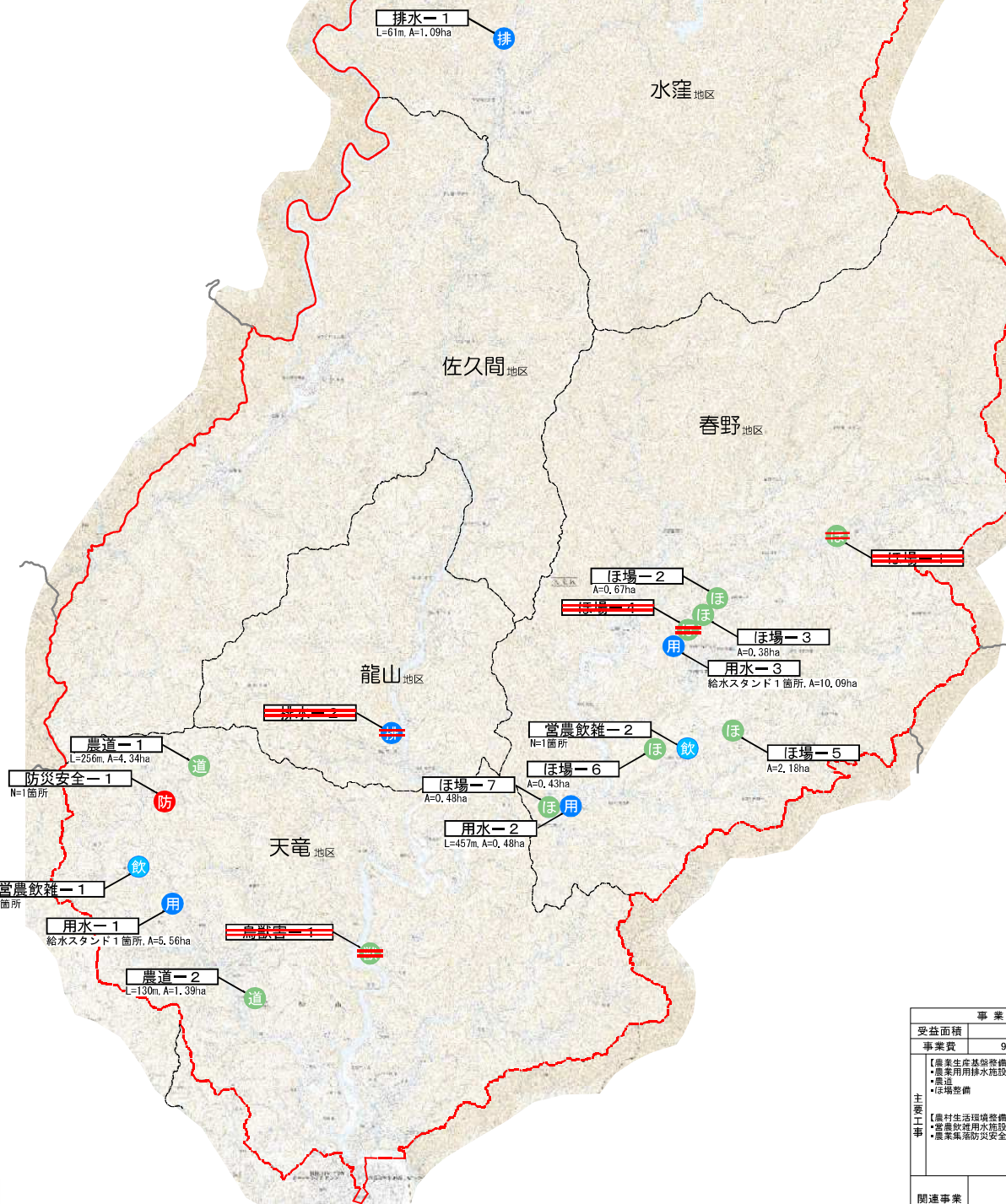
## 変更

県内位置図



1:50,000  
100m 0m 100m 200m

区分/事業種別/路線名	受益面積等	備考
1 農業生産基盤整備事業	25.90ha (27.09ha)	※1.19ha重複
(1) 農業用排水施設整備事業	17.22ha	
用水-1 ※給水スタンド	5.56ha	給水スタンド
用水-2 ※池かん	0.48ha	L=457m
用水-3 ※給水スタンド	10.09ha	給水スタンド
排水-1	1.09ha	L=61m
(2) 農道整備事業	5.73ha	
農道-1	4.34ha	L=256m
農道-2	1.39ha	L=130m
(3) ほ場整備事業	2.95ha (4.14ha)	※1.19ha重複
ほ場-2	0.10ha	茶園(0.67ha) ※0.57ha重複
ほ場-3	0.20ha	茶園(0.38ha) ※0.18ha重複
ほ場-5	2.18ha	茶園
ほ場-6	0.43ha	茶園
ほ場-7	0.04ha	白畑(0.48ha) ※0.44ha重複
2 農村生活環境整備事業		
(1) 営農飲雑用水施設整備事業	2.0箇所	
営農飲雑-1	1.0箇所	
営農飲雑-2	1.0箇所	
(2) 農業集落防災安全施設整備事業	1.0箇所	
防災安全-1	1.0箇所	



事業概要			
受益面積	25.90ha		
事業費	930,000千円		
【農業生産基盤整備事業】	・農業用排水施設	4路線A=17.22ha	
	・農道	2路線L=386m	
	・ほ場整備	5箇所A=2.95ha (4.14ha)	
	【農村生活環境整備事業】	・営農飲雑用水施設	2箇所
		・農業集落防災安全施設	1箇所
関連事業		-	
事業主体	静岡県		